

札所と花の縦走路
琴平丘陵

実施日 2021年4月18日(日)
 天候 晴れ
 リーダー 渋谷 京子
 参加者 服部美千代、山崎富美恵、白石恵美子、石附智恵、渋谷賢寿、渋谷京子、伊藤久雄、白石佐恵、宮崎敏雄 計9名
 費用 約1,750円(池袋起算)
 タイム 影森駅(10:12)大淵寺(10:25)護国観音(10:40~10:50)岩井堂(11:19~11:27)長者屋敷跡(11:43~12:10)武甲山登山口碑(13:00)羊山公園(13:55~14:50)牧水の滝(15:05)西部秩父駅(15:20)



「琴平丘陵」は、丘陵地帯で、起伏が緩やかで、階段も少なく、鉄道の敷設が容易な地形です。この丘陵地帯には、古くから「琴平丘陵」として知られており、その地形は、丘陵地帯の特徴を十分に表現しています。

前夜の雨は上がり、明け方には青空が広がりました。影森駅を背に、舗装された道を歩くと、左折して大淵寺へ向かいます。大淵寺の立派な山門をくぐると、右側に「琴平丘陵」の案内板があります。案内板には、この丘陵地帯の歴史や特徴が詳しく記載されています。また、案内板には、この丘陵地帯の歴史や特徴が詳しく記載されています。



秩父市内を歩くと、山が連なり、景色が素晴らしいです。この丘陵地帯には、古くから「琴平丘陵」として知られており、その地形は、丘陵地帯の特徴を十分に表現しています。また、案内板には、この丘陵地帯の歴史や特徴が詳しく記載されています。

岩井堂の裏側から岩道を這うように上ると、銅像があり、その先には「秩父に修験道」とある。漸くいって、なるとホッと。黄色の木々が風に揺れている。暫く山道を登って行くと「長者屋敷跡」東屋に大きなテーブル、ベンチ、ラッキーな事に誰もいないので早々に飯に！風が強まってきたので早々に後にする。少し下って行くのと大分分かる。右手の羊山公園方面へ向かう。歩いていると秩父の石碑を過ぎ、舗装された道がなくなり、真直ぐの花園の表示はないので、真直ぐの花々に目をやりながら進んだ。西部池袋線をくぐり、右手に曲がり、芝桜の丘の看板が至るところに張り出している。汗も吹く。芝桜の丘の看板が至るところに張り出している。汗も吹く。芝桜の丘の看板が至るところに張り出している。汗も吹く。



芝桜祭りの笑顔が、お花畑の集合写真に写っています。この丘陵地帯には、古くから「琴平丘陵」として知られており、その地形は、丘陵地帯の特徴を十分に表現しています。また、案内板には、この丘陵地帯の歴史や特徴が詳しく記載されています。



(記・渋谷 京子)
(写真提供・伊藤 久雄)